

科目 No.	20
授業科目名 (英語表記)	商品の国際化と人の国際化～グローバルなキャリアを目指して～ Globalization of Products and Human Resources –Aiming for Global Career–
授業の実施場所	白鷗大学 本(駅東通り)キャンパス (教室は、当日キャンパス入口に掲示します。)
使用言語	日本語
単位数	1
開講日時	8月23日(木)～24日(金) (4コマ×2日) 9:00～16:20 (各日とも)
授業形態	講義
受講者数	最少10人～最大30人
担当教員	白鷗大学経営学部助教 鈴木仁里
開設大学	白鷗大学
授業の内容	<p>本授業の目的は、以下3点である。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① ものづくりメーカーの新商品開発と市場販売、商品国際化のプロセスの実態を確認する。 ② メーカーに勤務する営業やマーケティング、エンジニアが①のプロセスの中でどのような働きをしているのかをビジネスケース (BtoB/BtoC) を通して確認する。 ③ 上記②の各職種の働きが理論的にどのように解釈できるのかを確認する。 <p>最終的には授業を通じて、ものづくり (商品) の始まりから国際化までのプロセスの実態と理論を結び付けた上で、人 (学生) のキャリアの始まりから国際化についてのプロセスを比較検討し、学生自らが描くキャリアデザインの起点を提供することを目指す。</p> <p>※参加対象学生 ものづくりの実態に興味のある学生、グローバルなキャリアを目指している学生</p>
教科書・参考書・ 教材等	<p>参考書：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フィリップ・コトラー (1996) 『マーケティングマネジメント 持続的成長の開発と戦略展開 第7版』プレジデント社 ・江夏健一、太田正孝、藤井健 (2013) 『国際ビジネス入門 第2版』中央経済社 ・必要な資料等は、適宜配付します。
成績評価	出席状況、及び授業への貢献度、課題などに基つき評価します。
学修上の助言	グローバルな人材を目指すということは、具体的にどのような人材を目指すことなのかを、授業を通して一緒に考えましょう。その気概がある学生を歓迎します。